

SAT 教 第 12 号

2022 年 6 月 1 日

加盟団体長各位

一般財団法人 東京都スキー連盟  
教育本部長 戸井田 寛  
(公印省略)

2022 年度夏期営業のスキー場での認定スキー学校、スキーバッジテスト  
(級別テスト・ジュニアテスト) の共催申請について (試行)

拝啓

時下、ますますのご清祥のこととお慶び申し上げます。

また、本連盟の運営につきましても、格別なるご高配とご支援に対しまして厚く御礼申し上げます。

さて、昨今スキーを行う環境が厳しくなる中、コロナ禍、温暖化による雪の減少によるスキーシーズンの短縮等さまざまある中ではありますが、弊連盟としては 1 年を通したスキー振興を行っていきたいと考えております。クラブ活動の一環として冬期に設定していません、認定スキー学校、そしてスキーバッジテストを夏期営業のスキー場でも行える環境を整えたいと思っています。弊連盟としても初めての試みですのでまずは 1 か所の野沢温泉スポーツ公園サマーゲレンデ様と協議を重ねて許可を頂きました。申請方法、注意点等下記ご確認の程よろしくお願ひ申し上げます。今後ニーズがありましたら他の夏期営業のスキー場様と協議していければと思っています。また、野沢温泉スポーツ公園サマーゲレンデ以外の他のスキー場のサマーゲレンデでクラブ活動をされている団体様がいましたら今後の調査研究の一環として団体名、開催日、会場、人数を弊連盟事務局に FAX でお知らせいただければと思います。

敬具

**【認定スキー学校申請について】**

- ・ アルマナック P18 (認定スキー学校要項) に準ずる。
- ・ 申請に必要な書類の提出は開催日 14 日前までとする。
- ・ 審査及び発表は SAT 認定基準に基づき審査し申込記載担当者にご連絡致します。

**【スキーバッジテスト（級別テスト・ジュニアテスト）の共催申請について】**

- ・アルマナック P19 に準ずる。
- ・実施要領は（公財）全日本スキー連盟 525 夏期営業のスキー場におけるバッジテスト内規とする。
- ・申請に必要な書類の提出は開催日 14 日前までとする。
- ・承認発表については申込記載担当者にご連絡致します。

**認定スキー学校及びスキーバッジテスト（級別テスト・ジュニアテスト）共催申請**

**【必要書類】**

- ① **【実施クラブ→都連】2022 営業利用申請書**
- ② 教-1・2 スキー学校認定申請書スキーバッジテスト共催願
- ③ 保険加入証の写し（※①に記載の登録代表者の管理下において発生した傷害、賠償事故については登録代表者の責任において対処していただきますので必ず保険加入をお願い致します。）

**【提出方法】**

※開催日の 14 日前までに都連事務局窓口へ共催料の納入と合わせてご提出願います。

**【実施報告】**

開催後 3 週間以内に「教-3・4 スキー学校実施報告書及びバッジテスト実施報告書」と「傷害事故報告書」をご提出願います。

**『野沢温泉スポーツ公園サマーゲレンデ連絡事項』**

- ・別紙野沢温泉スポーツ公園サマーゲレンデ利用規約を厳守すること。
- ・申請完了者への利用当日の営業リフト券貸与については下記のとおりとします。

利用者数	リフト券貸与数
1～5名	無し
5～10名	1枚
11名以上	2枚

- ・利用当日の利用人数を報告ください。※利用者名簿の提出の必要はありませんが、事故等が発生した際に、提出をお願いする場合がございますのでご承知おきください
- ・貸与リフト券は現地サマーゲレンデ下のスキースクールでお受け取り下さい。

## サマーゲレンデ利用規約

### (約款の適用)

第1条 サマーゲレンデ（以下「当施設」といいます。）を利用される方（以下「利用者」といいます。）は、この利用規約（以下「本規約」といいます。）に従いご利用いただくものとします。

### (利用の拒絶)

第2条 次の各号のいずれかに該当する場合には、当施設のご利用をお断りすることがあります。

- (1) 天候、施設点検整備等やむを得ない事情により当施設の営業を休止するとき。
- (2) ルール、マナーに著しく反する場合。及び、その警告を無視して改めない場合。
- (3) 指定以外の WAX、オイル等の使用が発覚した場合。
- (4) 利用者が公の秩序もしくは善良な風俗を害する恐れがあると認めるとき。
- (5) 利用者が泥酔、覚醒剤等の薬物使用の場合

### (施設の特性と事故防止のための注意事項等)

第3条 当施設はその特性上、転倒時のケガや用具が損傷する恐れがあることを承知のうえ、ご利用していただきます。また、利用者楽しく安全にご利用いただく為に「野沢温泉スキー場安全条例」、「スキー場利用規則」、「リフト利用時の注意」および、次に掲げる事項を遵守していただきます。

- (1) サマーゲレンデを滑走すると摩擦熱の発生で滑走面等が損傷する可能性があることを承知のうえご利用ください。サマーゲレンデ専用スキー、スノーボードのご利用をお勧めします。
- (2) 滑走時は必ずグローブを着用してください。また、半そで、半ズボンで滑走する場合は肘、膝パットを着用してください。
- (3) 滑走時はヘルメットの着用をお勧めします。
- (4) 滑走時はスピードの出し過ぎ等、お客様ご自身と周囲の安全には、十分に配慮してお楽しみください。また、コース内で座り込んだり、立ち止まることは大変危険です。やむを得ず停止する場合は、コース脇に寄ってください。
- (5) ポールバーンを使用する場合は事前に利用受付をしてください。

### (施設での禁止事項)

第4条 当施設の環境保全のため、次の事項を禁止します・

- (1) スキー・スノーボードに塗布できる WAXは指定のもの以外は使用禁止とします。
- (2) 施設内及び周辺では指定場所以外でのチューンナップを禁止します。
- (3) 施設内及び周辺でのチューンナップサービスの営業行為を禁止します。ただし、合宿・キャンプ等で、当該チーム参加者へのチューンナップを実施することは可能としますが、事前にインフォメーションセンターの許可が必要です。

(営業日・営業時間)

第 5 条 当施設の営業日と営業時間は、当施設が別途定めたところによります。ただし、臨時に変更できるものとします。

(利用料)

第 6 条

利用料は、当施設の定めるものとし、利用料の支払いは、現金その他当施設の定める方法によります。

(携帯品、自動車、駐車等)

第 7 条 用具、靴、衣類等の利用者の携帯品、及び当駐車場に駐車中の自動車等についてはご自身が管理していただき、盗難又は破損等の事故が生じた場合でも、当施設は一切の責任を負いません。

(損害賠償の免責)

第 8 条 第 2 条に掲げるものの他、天災地変等の不可抗力その他当施設の責に帰さない事由により当施設の運営に支障等が生じた場合でも、ご利用料金、交通費、宿泊費等の補償は一切行いません。

2 当施設をご利用中の怪我、事故、用具及び衣類等の破損、トラブル、盗難その他の損害について、当施設の運営会社である野沢温泉スポーツサービス株式会社（以下「当社」といいます。）は、一切の責任を負わないものとします。ただし、当社の責に帰すべき事由による場合は、この限りではありません。

3 当社が負担する損害賠償の範囲は、治療費等の直接損害に限定されるものとし、逸失利益その他の間接損害及び特別損害は含まれないものとします。ただし、当社の故意又は重過失に起因する損害については、この限りではありません。

附 則 この規約は、2020 年 6 月 1 日から施行します。

様式 1

申請日： 年 月 日

野沢温泉スポーツサービス（株） 御中

## 野沢温泉スポーツ公園 サマーゲレンデ営業活動利用 登録申請書

### 【申請者】

社名・団体名	
代表者	
住 所	
担当者名	
連絡先	
メール	

### 【添付資料】

- 1、所属指導者名簿（法人等で代表者以外にスタッフがいる場合） 「様式 2」
- 2、利用予定期間 「様式 3」

※利用日が未定の場合は利用日が確定次第、事前にご連絡下さい。

### ～ 宣誓書 ～

野沢温泉スポーツ公園サマーゲレンデを利用するにあたり、利用者の安全を確保すると共に野沢温泉スポーツ公園サマーゲレンデ利用規約および利用ルールを遵守した上での営業活動、施設利用をいたします。

責任者署名： \_\_\_\_\_ 印

様式 2

【所属指導者名簿】※氏名及び所持資格を記載下さい。(例：野沢太郎 SAJ 指導員)

1		6	
2		7	
3		8	
4		9	
5		10	

様式 3

【利用予定期間】※未定の場合は利用日が確定次第ご連絡下さい。(TEL、FAX、メール可)

	利用期間				利用予定人数	
1	月	日	～	月	日	
2	月	日	～	月	日	
3	月	日	～	月	日	
4	月	日	～	月	日	
5	月	日	～	月	日	
6	月	日	～	月	日	
7	月	日	～	月	日	
8	月	日	～	月	日	
9	月	日	～	月	日	
10	月	日	～	月	日	
11	月	日	～	月	日	
12	月	日	～	月	日	
13	月	日	～	月	日	
14	月	日	～	月	日	
15	月	日	～	月	日	

その他、特記事項等

# スキー学校認定申請書およびバッジテスト(級別・ジュニア・スノーボード)共催願

西暦 年 月 日

一般財団法人 東京都スキー連盟会長 殿

団体No. \_\_\_\_\_

団体名 \_\_\_\_\_

団体長名 \_\_\_\_\_ 印

- 下記のスキー学校についてスキー学校認定規程第3条第3号の規程により認定を受けたいので、申請します。
- 下記のバッジテストについて全日本スキー連盟スキー(スノーボード)バッジテスト規程、スキー(スノーボード)バッジテスト基準及び実施要領に基づき共催金 \_\_\_\_\_ 円を添えて共催方承認願います。(バッジテストを共催願する場合は口に $\angle$ 記号を付記して下さい。)

記

スキー学校

開催期日	年 月 日 ~ 年 月 日
開催場所	
現地宿舎名	
受講予定者数	名
	講師名 指導者資格 有効年度
1 主任	
2	
3	
4	
5	
6	
7	
8	
◎都連加盟の他団体および他県連からの派遣講師	
1 主任	
2	
3	
4	

バッジテスト(スキー級別・スキージュニア・スノーボード)

テスト開催期日	年 月 日
テスト開催場所	
テストの種類 <small>※いずれか1つに印</small>	<input type="checkbox"/> 級別 <input type="checkbox"/> ジュニア <input type="checkbox"/> スノーボード
受検予定者数	名
	検定員名 検定員資格 有効年度
1 主任	
2	
3	
4	
5	
6	
7	
8	
◎都連加盟の他団体および他県連からの派遣検定員	
1 主任	
2	
3	
4	

傷害対策責任者名	
傷害保険会社名	
医療施設名	

◆申込記載担当者

氏名: \_\_\_\_\_

TEL: \_\_\_\_\_

- (注) 1. 指導者資格の記入については、指導員は「指」、準指導員は「準」とする。
2. 検定員資格の記入については、公認検定員資格の「A」「B」「C」とする。  
スノーボードの場合は、指導員が該当するので「指」とする。
3. 有効年度は本年度のSAJ会員証または教育資格更新状況に記載されている有効年度を記入すること。
4. 都連加盟の他団体および他県連からの派遣講師・派遣検定員は必ず派遣承認書を添付すること。
5. 医療施設名は「現地パトロール」または現地医療施設の名称を記入する。
6. テストの種類は「級別テスト」「ジュニアテスト」「スノーボード級別テスト」のいずれか1つだけに $\angle$ 印をつける。
7. 記入もれのある場合は、認定しない。
8. バッジテスト欄は、開催しない場合、記入不要とする。
- ※記載内容に不明な点があった場合、確認の連絡をさせていただきますので必ず記入して下さい。

# スキー学校実施報告書およびバッジテスト(級別・ジュニア・スノーボード)実施報告書

西暦 年 月 日

一般財団法人 東京都スキー連盟会長 殿

団体No. \_\_\_\_\_

団体名 \_\_\_\_\_

団体長名 \_\_\_\_\_ 印

認定があったスキー学校を下記の通り実施しましたので報告します。

共催承認のありました下記スキー(スノーボード)バッジテストは全日本スキー連盟スキーバッジテスト規程、スキー(スノーボード)バッジテスト基準及び実施要項に基づき実施しましたので報告します。

### 記

認定番号				
開催期日	年 月 日 ~		年 月 日	
開催場所				
現地宿舍名				
受講者数	名			
日時	天候	状況(10時現在)	気温	積雪
		<input type="checkbox"/> 良好 <input type="checkbox"/> 良 <input type="checkbox"/> 不良	°C	cm
		<input type="checkbox"/> 良好 <input type="checkbox"/> 良 <input type="checkbox"/> 不良	°C	cm
		<input type="checkbox"/> 良好 <input type="checkbox"/> 良 <input type="checkbox"/> 不良	°C	cm
		<input type="checkbox"/> 良好 <input type="checkbox"/> 良 <input type="checkbox"/> 不良	°C	cm
講師名			指導者資格	有効年度
1主任				
2				
3				
4				
5				
6				
7				
8				
◎都連加盟の他団体および他県連からの派遣講師				
1主任				
2				
3				
4				

傷害対策責任者名	
傷害保険会社名	
医療施設名	

- 注
1. 講師名は共催願のとおり実施したときは記入を省略してよい。
  2. 指導者資格の記入は、指導員は「指」、準指導員は「準」とする。
  3. 資格の有効年度は西暦で記入する(今年度または翌年度)。
  4. 傷害事故報告も併せて提出する。

### ◆報告記載担当者

氏名: \_\_\_\_\_

TEL: \_\_\_\_\_

※記載内容に不明な点があった場合、確認の連絡をさせていただきますので必ず記入して下さい。

### 記

共催認定番号					
テスト開催期日	年 月 日				
テスト開催場所					
テストの種類	<input type="checkbox"/> 級別	<input type="checkbox"/> ジュニア	<input type="checkbox"/> スノーボード		
参加者数	名				
級別・スノーボード	受検・合格数	1級	2級	3級	
		受検 合格	受検 合格	受検 合格	
	男子	名 名	名 名	名 名	
	女子	名 名	名 名	名 名	
	受検・合格数	4級	5級	/	
		受検 合格	受検 合格		
男子	名 名	名 名			
女子	名 名	名 名			
ジュニア	受検・合格数	Jr1級	Jr2級	Jr3級	
		受検 合格	受検 合格	受検 合格	
	男子	名 名	名 名	名 名	
	女子	名 名	名 名	名 名	
	受検・合格数	Jr4級	Jr5級	Jr6級	
		受検 合格	受検 合格	受検 合格	
男子	名 名	名 名	名 名		
女子	名 名	名 名	名 名		
検定員名		検定員資格	有効年度		
1主任					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
◎都連加盟の他団体および他県連からの派遣検定員					
1主任					
2					
3					
4					

- 注
1. 検定員名は共催願のとおり実施したときは記入を省略してよい。
  2. 検定員資格の記入については、公認検定員資格の「A」「B」「C」とする。スノーボードの場合は、指導員が該当するので「指」とする。
  3. 資格の有効年度は西暦で記入する(今年度または翌年度)。
  4. 共催なしの場合は、記入不要とする。

※ 本申込書に関する個人情報は、本連盟の行事以外には使用いたしません。



# スキー傷害事故報告書

必要事項を記入し、スキー学校報告書と共に必ずご提出ください。

また、事故発生時は負傷者1名につき1枚ご提出ください。

この報告書は、傷害防止対策の資料とします。他の目的には使用しません。

スキー学校認定番号  検定共催番号

団体番号  団体名:

実施期間  年  月  日(  曜日) ~  年  月  日(  曜日)

実施場所  道・県 /  スキー場

講習総人数  名

講習班数  班 / 1班平均  名

安全対策担当者氏名:

No.	質問	回答	回答の選択肢
Q1	どの傷害保険に加入しましたか？		1. 自己傷害保険 2. 対人賠償保険 3. 対人対物賠償

該当するものをすべて記入してください。

## ここまで全てに回答してください

傷害事故発生  有  無 →ありがとうございました

# 2ページ目に続く

傷害事故発生日： 年 月 日 ( 曜日 ) / 天候：

No.	質問	回答	回答の選択肢
Q2	傷害にあった人は？		4. 男性 5. 女性
Q3	その人の年齢は？		6. 6歳未満 7. 7～12歳 8. 13～15歳 9. 16～20歳 10. 21～25歳 11. 26～30歳 12. 31～40歳 13. 41～50歳 14. 51～60歳 15. 61歳以上
Q4	その人の技術は？		16. 指導者 17. 上級者 18. 中級者 19. 初級者 20. 初心者
Q5	その人の体格は？		21. 大きい 22. 普通 23. 小さい
Q6	その人は今シーズン、ケガをするまで何日くらい滑りましたか？		24. 0～3日 25. 4～6日 26. 7～10日 27. 11～15日 28. 16～20日 29. 21～30日 30. 31日以上
Q7	前日は良く眠った？		31. はい 32. いいえ
Q8	準備体操は？		33. 充分 34. 不充分
Q9	傷害の名前は？(左から重傷度の高い順)		35. 捻挫 36. 骨折 37. 脱臼・亜脱臼 38. 切創 39. 打撲 40. 靭帯損傷 41. 擦過傷・刺創・その他
Q10	Q9で「41」と答えた場合	具体的に記入して下さい。	
Q11	傷害の部位は？ (複数回答可)		42. 前頭部 43. 後頭部 44. 顔面 45. 頸部 46. 肩部 47. 上腕部 48. 前腕部 49. 手指部 50. 胸部 51. 背部 52. 腹部 53. 腰部、臀部 54. 大腿部 55. 膝部 56. 下腿部 57. 足首 58. その他( )
Q12	Q10で「44、58」と答えた場合	具体的に記入して下さい。	
Q13	医師に全治約何日と言われましたか？ 転帰が死亡の場合は右「死亡」の※を記す		59. 7日未満 60. 8～14日 61. 15～20日 62. 21～30日 63. 31～60日 64. 61～90日 65. 91日以上 66. 受診しなかった ※ 死亡
Q14	その傷害の発生は？		67. 講習中 68. 自由時間 69. 練習中 70. 競技中
Q15	傷害発生の時刻は？		71. 9時まで 72. 12時まで 73. 15時まで 74. 17時まで 75. ナイター 76. その他
Q16	Q15で「76」と答えた場合	具体的に記入して下さい。	

3 ページ目に続く

No.	質問	回答	回答の選択肢
Q17	その時の雪質は？		77. 粉雪      78. 湿雪      79. 新雪 80. 深雪      81. ザラメ      82. アイスバーン 83. 踏み固めた雪      84. 溶けかかった雪 85. その他
Q18	Q17で「85」と答えた場合	具体的に記入して下さい。	
Q19	その時の斜面は？		86. 平地・緩斜面 87. 中斜面      88. 急斜面 130. リフト周辺
Q20	斜面の状況は？		89. スムーズ      90. ギャップ・コブ 91. ラフ      92. 深雪
Q21	その時のゲレンデは？		93. 混雑      94. 普通      95. 空いていた
Q22	ゲレンデの整備状態は？		96. 良い      97. 普通      98. 悪い
Q23	ケガをした直接の原因は？		99. 自己転倒      100. 衝突
Q24	Q23で「99」と答えた場合		101. 回転失敗      102. 人や物を避けようとして 103. スピードの出し過ぎ      104. 技術以上の斜面
Q25	Q9で「41」と答えた場合		105. 自分から      106. 衝突された
Q26	衝突の相手は？		107. 人      108. 物(人以外のすべて)
Q27	Q25で「106」と答えた場合 相手の行動は？		109. 講習中      110. 自由時間中 111. 練習中      112. 競技中
Q28	ケガをした時ビンディングは？		113. はずれた      114. はずれなかった
Q29	ビンディングの正しい調節方法を知って いましたか？		115. はい      116. いいえ
Q30	調整は誰がしましたか？		117. 自分で      118. 販売店      119. 指導員 120. パトロール      121. 知人・友人 122. その他・不明
Q31	Q30で「122」と答えた場合	具体的に記入して下さい。	
Q32	担当者から見てケガをした時の開放強度		123. 強すぎ      124. 適切      125. 弱すぎ
Q33	スキーの種類は？		131. ノーマル(直板)      132. カービング
Q34	スキーの長さは？		133. レギュラー(130cm超) 134. ショート(100cm超130cm以下) 135. ファン(100cm以下)
Q35	Q30・Q32について担当者の意見を聞か せてください。 (スペースが足りないときは、別紙に記入 して添付してください。)		
Q36	その他気付いた点、ご意見がありました ら聞かせてください。 (スペースが足りないときは、別紙に記入 して添付してください。)		

ありがとうございました。